



ガス給湯器(業務用)

# 取扱説明書 保証書付

製品名	NR-550RFWB-QL	GQ-5011WZ-2	NR-A532RFWC-L	GQ-3211WZ-2
	NR-550FEB-QL	GQ-5011WZ-F-2	NR-A532FFA-L	GQ-3210WZ-2 GQ-3210WZ-FF-2
	＜即湯機能付きタイプ＞			
	NR-550RFWB-QLR	GQ-5011WZQ-2	NR-A532RFWA-LR	GQ-3211WZQ-2
	NR-550FEB-QLR	GQ-5011WZQ-F-2	NR-A532FFA-LR	GQ-3210WZQ-2 GQ-3210WZQ-FF-2

## もくじ

### ＜ご使用前に＞

必ずお守りください(安全上の注意).....	2
各部のなまえとはたらき	
機器本体.....	8
リモコン(RC-7508M).....	10
防水型増設リモコン(RC-7002B).....	12
初めてお使いになるときは.....	13

### ＜使いかた＞

#### RC-7508Mをお使いの場合

時計を合わせる.....	14
お湯を出す.....	15
お湯の温度を調節する.....	16
お風呂のお湯はりをする.....	18
お湯はり温度を調節する・ お湯はり湯量(お湯はりプザー)を設定する.....	19
操作確認音を消す(鳴らす).....	20
即湯運転をする.....	21
即湯運転をいったん停止する.....	22
即湯運転をする時間帯を予約する.....	23
こんな設定ができます.....	26

#### RC-7002Bをお使いの場合

操作確認音を消す(鳴らす).....	28
お湯を出す.....	29
お湯の温度を調節する.....	30

#### リモコンがない場合

お湯を出す/お湯の温度を調節する.....	32
-----------------------	----

### ＜必要なときに＞

凍結による破損を予防する.....	33
日常の点検・お手入れのしかた.....	37
故障・異常かな?と思ったら.....	40
アフターサービスについて.....	44
主な仕様.....	45
無料修理保証書.....	裏表紙

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

\*この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。

\*保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。

\*この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAQ8943④

株式会社 **ノーリツ**



\*SAQ8943 T\*

# 必ずお守りください(安全上の注意) 1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## ■ 危害・損害の程度による内容の区分

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
<b>お願い</b>	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

## ■ 注意・禁止内容の絵表示



### ⚠️ 危険

 ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
3. 【屋内設置形の場合】  
窓や戸を開ける
4. 販売店またはもよりのガス事業者(供給業者)に連絡する

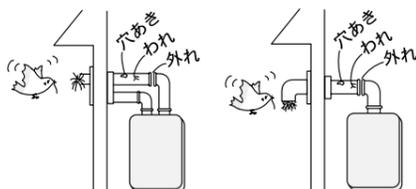


 ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

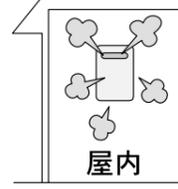
火や火花で引火し、火災の原因になります。

 【屋内設置形の場合】  
(給)排気筒が外れたり、穴があいたり、つまった状態で使用しない



排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

 【屋外設置形の場合】  
屋内に設置しない



一酸化炭素中毒の原因になります。

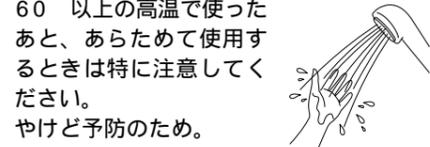
## ⚠️ 警告

-  異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う
1. 給湯栓を閉める
  2. 【リモコンがある場合】  
運転スイッチ「切」にする
  3. ガス栓・給水元栓を閉める
  4. 販売店または、弊社窓口につながる
- 火災・感電・故障などの予防のため。

 シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60 以上の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

やけど予防のため。



入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。



 【即湯運転ができる場合】

即湯運転中に設定温度を高温から下げたときは、お湯の温度に注意する

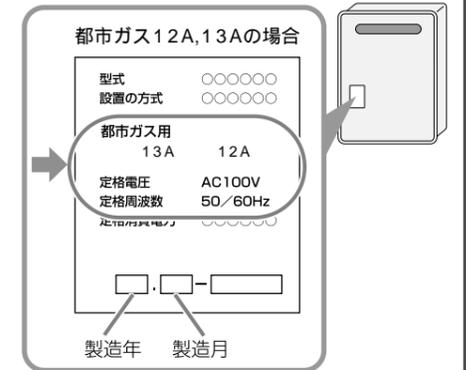
やけど予防のため。

温度変更後しばらくは、配管内に変更前の高温のお湯が残っています。

即湯運転中にリモコンの「優先」を切り替えた場合は、表示の温度をよく確かめてから使用する

優先があるリモコンの設定温度で即湯運転を続けます。

-  必ず銘板に表示のガス・電源で使用する

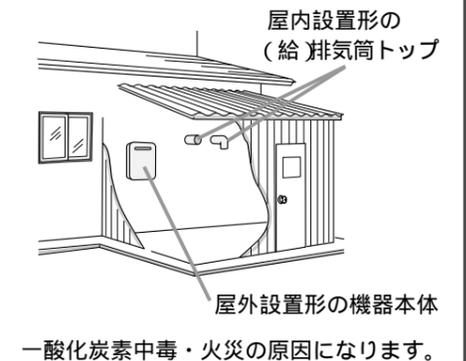


表示以外のガス・電源を使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。

-  子供を浴室で遊ばせない  
子供だけで入浴させない
- 思わぬ事故の原因になります。

-  シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、「優先」を切り替えない
- 高温に変更されたときのやけど防止のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

-  増改築などで屋内状態にしない  
(波板囲いなどをしない)



# 必ずお守りください(安全上の注意) 2

(つづき)

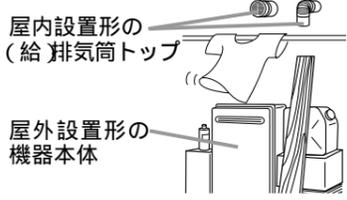
**【屋内設置形の場合】**  
屋外に設置しない

雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。



屋外

**燃えやすい物をまわりに置かない**  
(洗濯物、新聞紙、灯油など)



屋内設置形の  
(給排気筒トップ)

屋外設置形の  
機器本体

火災の原因になります。

**灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない**

火災の原因になります。

**【屋内設置強制排気形の場合】**  
給気口にほこり、ゴミなどがつまっている場合は取り除く



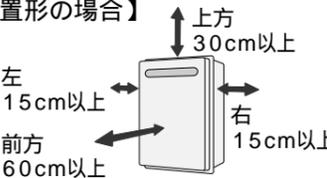
不完全燃焼の原因になります。

**修理技術者以外は修理・分解・改造をしない**

火災や故障の原因になります。

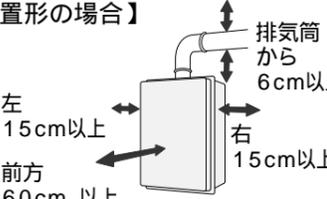
**燃えやすい物とは離す**  
(樹木、木材、箱など)

**【屋外設置形の場合】**

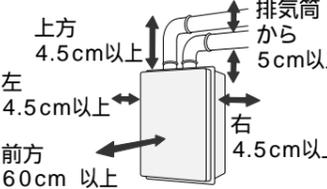


上方 30cm以上  
左 15cm以上  
右 15cm以上  
前方 60cm以上

**【屋内設置形の場合】**



排気筒から 6cm以上  
左 15cm以上  
右 15cm以上  
前方 60cm以上



上方 4.5cm以上  
左 4.5cm以上  
右 4.5cm以上  
前方 60cm以上

排気筒から 5cm以上

印はアフターサービス上の寸法です。

火災予防のため。

**スプレー缶を機器本体や排気口・(給)排気筒トップのまわりに置かない、使用しない**

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

**機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する**

安全に使用していただくため。

## ⚠️ 注意

**必ずアースする**

機器が故障した場合、感電の原因になります。

**電源プラグはぬれた手でさわらない**



**感電の原因になります。**

**電源プラグのほこりはときどき取る**

ほこりがたまると、発火の原因になります。

**電源コード、電源プラグの破損・加工をしない**

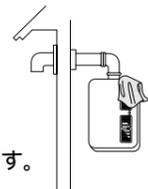
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工しない。

感電、ショート、火災の原因になります。

**給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない**

思わぬ事故を予防するため。

**【屋内設置強制排気形の場合】**  
給気フィルターがゴミなどでふさがっている場合は取り除く

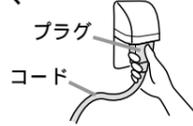


不完全燃焼の原因になります。

**【屋内設置形の場合】**  
機器の近くでヘアースプレーやスプレー洗剤は使用しない

故障の原因になります。

**電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く**



プラグ  
コード

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

**電源プラグは根元まで確実に差し込む**



差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。

**使用中や使用後しばらくは、排気口・排気筒付近に触れない**



やけど予防のため。

**太陽熱温水器と接続されている場合は、お湯の温度に注意する**

高温のお湯が出る場合があります。やけど予防のため。

**機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう**

やけど予防のため。機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっています。

## 必ずお守りください(安全上の注意)3

### お願い



雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだあとは電源プラグをコンセントに差し込み、現在時刻を合わせてください。



ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)

冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置する増改築時にも同様に注意する

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になる恐れがあります。

(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、弊社窓口に確認してください)

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。

運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

凍結による破損を予防する(☞P33~36)

あたたかい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。

凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P35~36)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口・(給)排気筒トップの点検、除雪をする

雪により給気口、排気口・(給)排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になります。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、設定した現在時刻を確認する設定した現在時刻がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない

雑用水として使用してください。

(つづき)

【屋内設置強制排気形の場合】

給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などで拭いたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない

変形・変質する場合があります。

給気フィルターを取り外したまま使用しない

ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しない

故障の原因になります。

【屋内設置形の場合】

機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

温泉水や自家用井戸水で使わない

水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

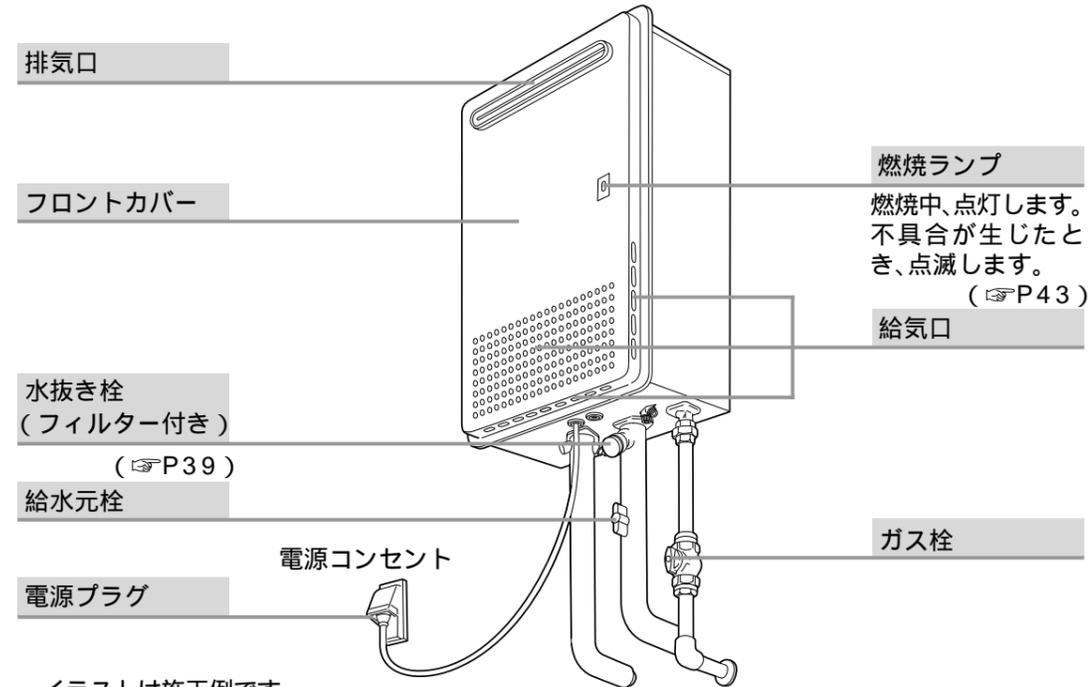
ガス事故防止のため。

# 各部のなまえとはたらき-1

## 機器本体

### 屋外設置形

NR-550RFWB-QL, NR-550RFWB-QLR, GQ-5011WZ-2, GQ-5011WZQ-2  
NR-550RFWB-QLR, GQ-5011WZQ-2の場合、配管が少し異なります。



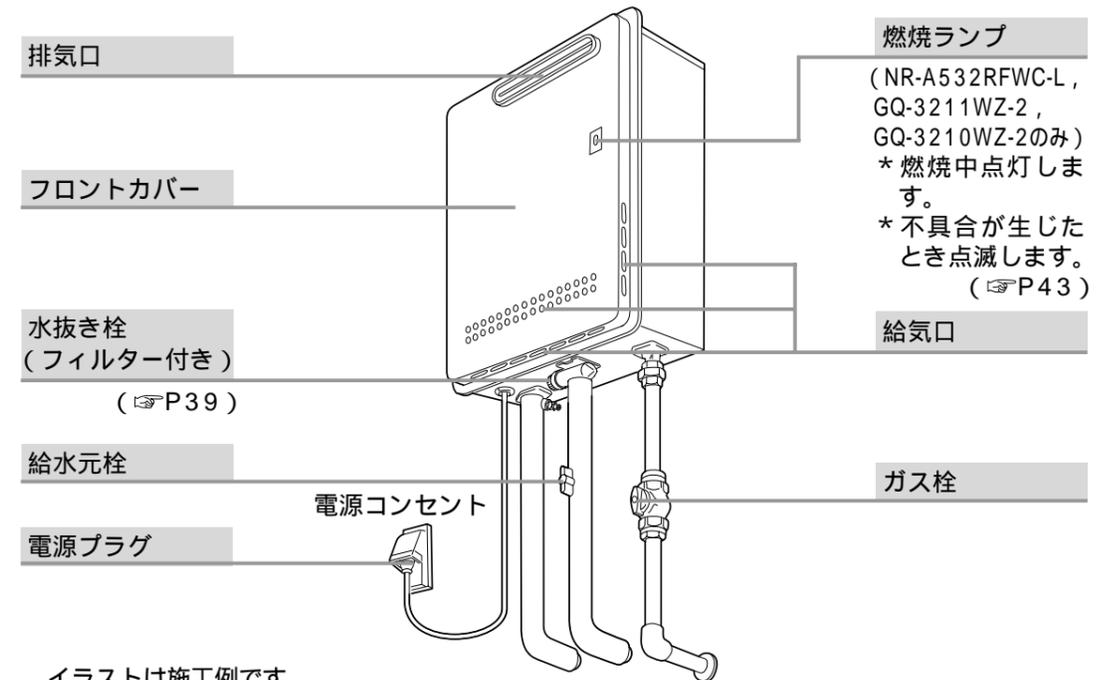
イラストは施工例です。  
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

### 屋内設置形 排気部などの形状と設置形態が、屋外設置形と異なります。



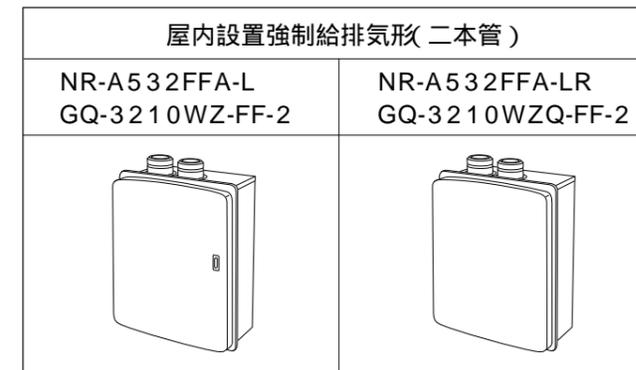
### 屋外設置形

NR-A532RFWC-L, NR-A532RFLA-LR,  
GQ-3211WZ-2, GQ-3210WZ-2, GQ-3211WZQ-2, GQ-3210WZQ-2  
NR-A532RFLA-LR, GQ-3211WZQ-2, GQ-3210WZQ-2の場合、配管が少し異なります。



イラストは施工例です。  
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

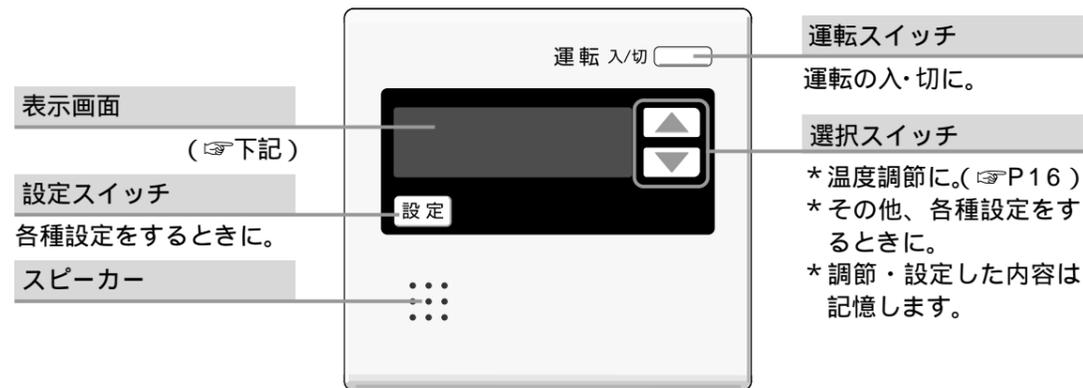
### 屋内設置形 排気部などの形状と設置形態が、屋外設置形と異なります。



## 各部のなまえとはたらき-2

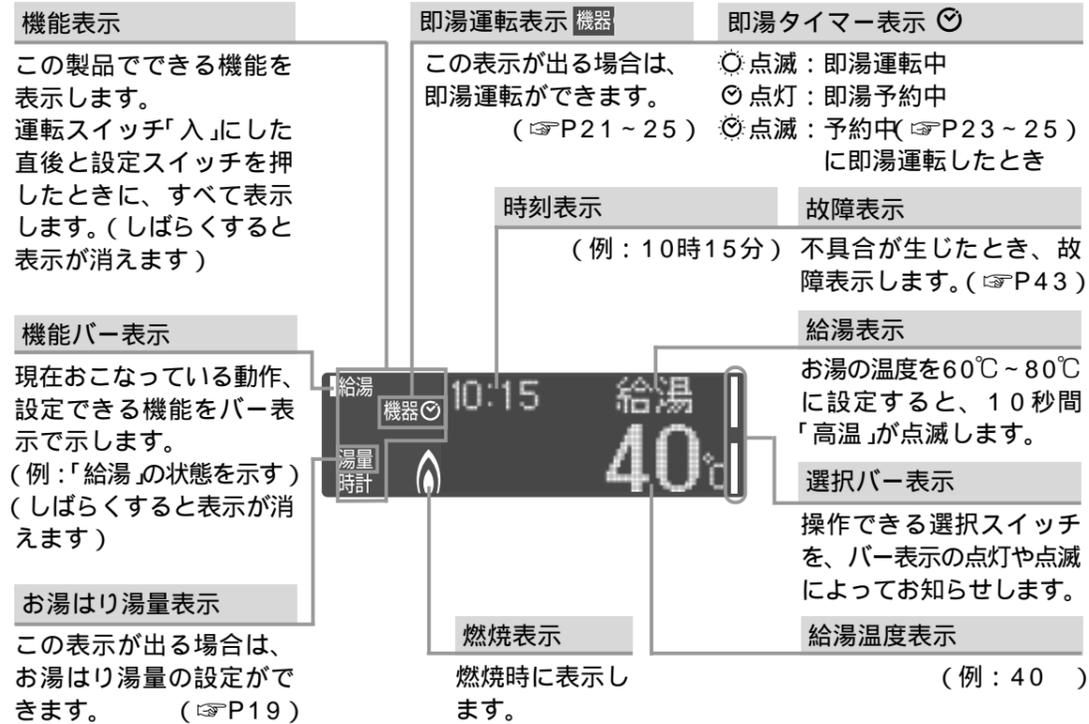
### リモコン(RC-7508M) < 別売品/付属品 >

即湯機能付きタイプの場合は、付属品です。  
当取扱説明書では、主にこのリモコンで説明します。



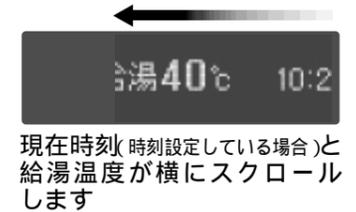
### 表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。実際の運転のときは、該当部分を表示します。



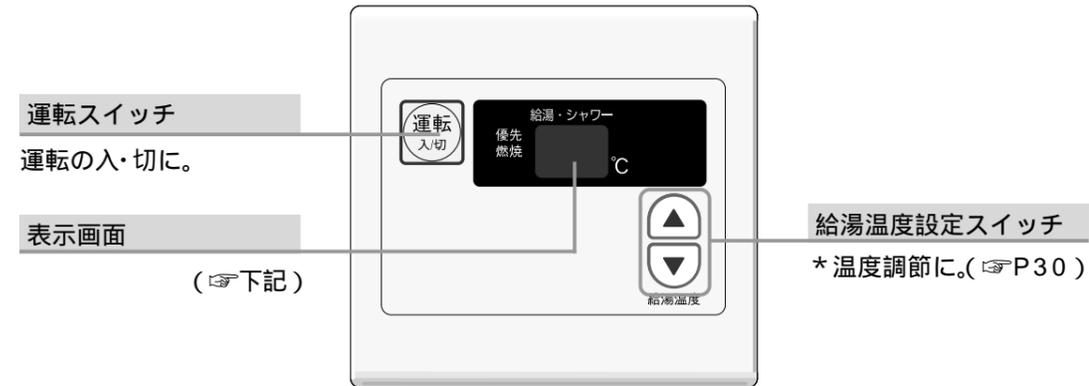
### リモコンの画面の焼き付き防止 < スクロール表示 >

- \* 画面の焼き付き防止のため、リモコン操作後約10分たつと画面表示が変わり、横にスクロールします。
- \* リモコン操作をすると、スクロール表示を解除します。



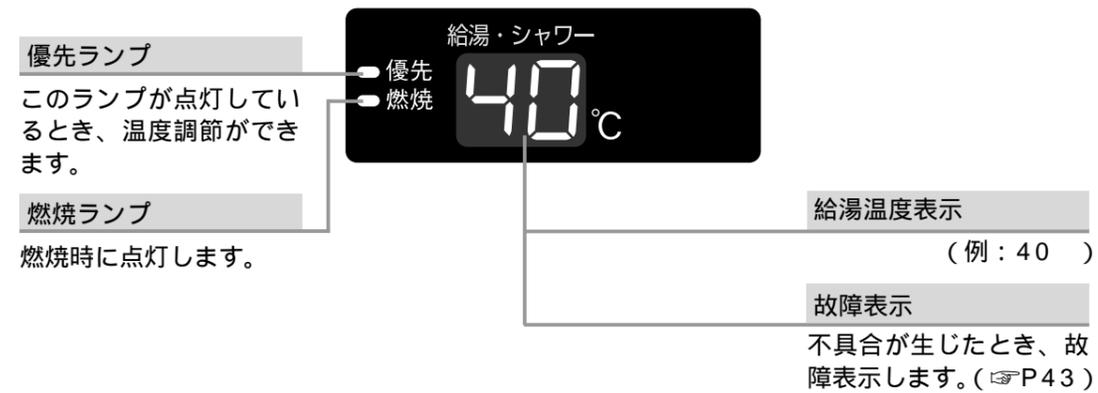
## 各部のなまえとはたらき-3

### 防水型増設リモコン(RC-7002B)<別売品>



### 表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。実際の運転のときは、該当部分を表示します。

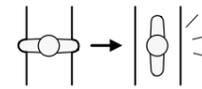


## 初めてお使いになるときは

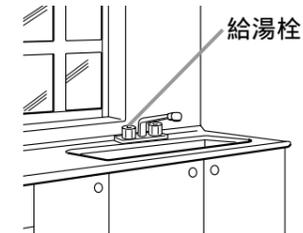
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～4 の手順でおこなってください。

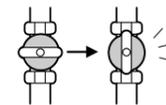
1 給水元栓を全開にする。



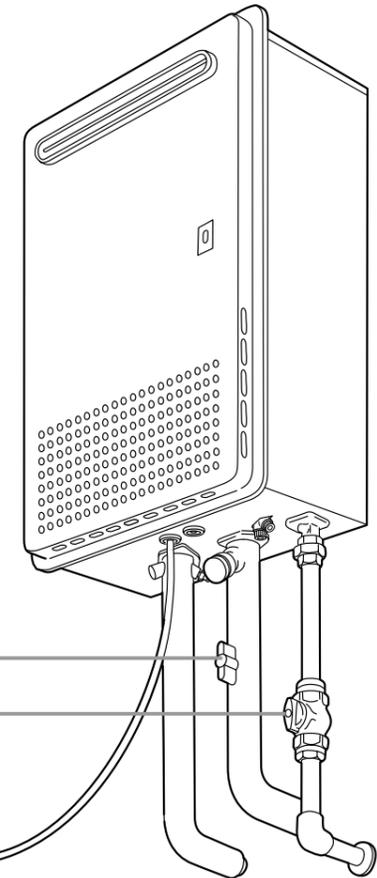
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。  
ぬれた手でさわらない



(例：NR-550RFWB-QL , GQ-5011WZ-2)

## 時計を合わせる



この画面で	この操作	お知らせ
1	 「入」にする	* 運転 入/切 <input type="checkbox"/> ランプ点灯。 * 即湯運転ができる場合は、 が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21) <表示拡大> 
2	 (例：40℃)	<表示拡大> 
3	 ↑ ↓ で 時計を合わせる	* 一度押しごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。
	 (例：午前10時15分)	<設定完了> * 「設定」を押す、または約20秒放置すると、設定画面を終了します。



停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると表示画面の時計表示が「0:00」になりますので、時計合わせをしておいてください。

## お湯を出す



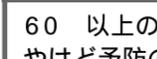
この画面で	この操作	お知らせ
1	 「入」にする	* 運転 入/切 <input type="checkbox"/> ランプ点灯。 * 即湯運転ができる場合は、 が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21) <表示拡大> 
2	 確認 前回設定した給湯温度 (例：40℃)	給湯栓を開ける 
		* 燃焼中、点灯します。  (表示例)



**警告**



シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



**警告**



60 以上の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。



**警告**



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど防止のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

## お湯の温度を調節する



この画面で	この操作	お知らせ
1	 運転入/切 <input type="checkbox"/> を「入」にする	* 運転入/切 <input type="checkbox"/> ランプ点灯。 * 即湯運転ができる場合は、○が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21)
2	 (例：40℃) ▲▼ で温度を調節する	



**警告**



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど防止のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

## お湯の温度の目安

																(°C)				
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60	65	70	75	80
※		お好みで温度調節の上限(最高温度)を設定できます(P26~27)																		
食器洗いなど				シャワー、給湯など				給湯など				高温								

即湯機能付きタイプの場合、および設置条件によっては、32・35 に設定できない場合があります。

- \* お湯の温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なる場合があります。
- \* 低温(食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- \* いったん運転スイッチ「切」にし、再度「入」にした場合、前回の設定温度が60 以上のときは、安全のため60 になります。
- \* サーモ付混合水栓でお湯の温度を調節する場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度より約10 高く設定すると、ちょうどよくなります。

## 高温(60 ~ 80 )に設定したとき

- \* 高温に設定したとき、右のような表示になります。
- \* 表示の温度をよく確かめてから使用してください。60 ~ 80 の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



## 温度調節ができないとき(増設リモコンがついている場合)は優先切替をしてください

- \* 運転スイッチ「入」の操作をしたリモコン側に、温度調節をする優先権があります。
- \* 温度調節ができる(優先がある)とき、右のような表示になります。
- \* 温度調節ができないときは、いったん運転スイッチ「切」にして再度「入」にしてください。



## お風呂のお湯はりをする



P19の手順で、湯量の設定をしてから浴槽にお湯をはると、その量になったときにリモコンのお湯はりブザーが鳴ってお知らせします。(お湯は自動的に止まりません)  
初期設定(工場出荷時)は、お湯はりブザーが鳴らない設定になっています。



**警告**



入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。

この画面で	この操作	お知らせ
<b>準備</b>	1. 浴槽の排水栓を閉める 2. 浴槽のふたをする (お湯はり部分は開ける)	
<b>1</b>	運転入/切 <input type="checkbox"/> を「入」にする	* 運転入/切 <input type="checkbox"/> ランプ点灯。 * 即湯運転ができる場合は、○が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21)
<b>2</b>	給湯栓を開ける (表示例)	* サーモ付混合水栓をお使いの場合は最高温度に合わせてください。 
<b>3</b>	お湯がたまったら給湯栓を閉める 【湯量の設定をした場合】 ブザーが鳴ったら給湯栓を閉める 	



\* 前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。  
【湯量の設定をした場合】  
\* お湯はり中に他の給湯栓などでお湯を使うと、使用した分だけお湯はり量が少なくなります。  
\* 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っているお湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの量より多くなります。  
\* サーモ付混合水栓の場合は、設定した湯量でお湯はりブザーが鳴らないことがあります。(P41)  
\* お湯はりをしていなくても、設定した湯量まで連続してお湯を使用すると、お湯はりブザーが鳴ります。

## お湯はり温度を調節する・お湯はり湯量(お湯はりブザー)を設定する



複数の給湯器を連結している場合は、湯量調節ができません。  
初期設定(工場出荷時)は、お湯はりブザーが鳴らない設定になっています。

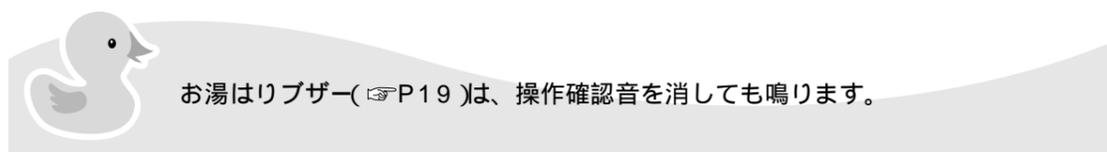
この画面で	この操作	お知らせ																								
<b>お湯はり温度を調節するとき</b>																										
P16の手順で調節してください 【お湯はり温度の目安( )】初期設定(工場出荷時)=40℃		* お湯はり温度と給湯温度は、同じです。 * お湯はり温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なる場合があります。																								
	<table border="1"> <tr> <td>37</td><td>38</td><td>39</td><td>40</td><td>41</td><td>42</td><td>43</td><td>44</td><td>45</td><td>46</td><td>47</td><td>48</td> </tr> <tr> <td>ぬるめ</td><td colspan="4">ふつう</td><td colspan="3">あつめ</td><td colspan="4"></td> </tr> </table>	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	ぬるめ	ふつう				あつめ							
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48															
ぬるめ	ふつう				あつめ																					
<b>お湯はり湯量(お湯はりブザー)を設定するとき</b>																										
<b>1</b>	運転入/切 <input type="checkbox"/> を「入」にする	* 運転入/切 <input type="checkbox"/> ランプ点灯。 * 即湯運転ができる場合は、○が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21)																								
<b>2</b>	設定 で「湯量」までバー表示を移動させる (例: 41℃)	<表示拡大> 																								
<b>3</b>	でお湯はり湯量を調節する <設定完了>	* 40~260(20Lきざみ)・300・350・400の値と、お湯はりブザーなしの設定ができます。(湯量は目安です)  (例: 200L) * 設定 を押す、または約20秒放置すると、設定画面を終了します。																								

## 操作確認音を消す(鳴らす)



リモコンは、各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という音がします。  
お好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。  
初期設定(工場出荷時)=鳴る

操作	お知らせ
<p>1 運転入/切 <input type="checkbox"/> を約5秒間以上押す &lt;設定完了&gt;</p>	<p>* 運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。</p>



## 即湯運転をする



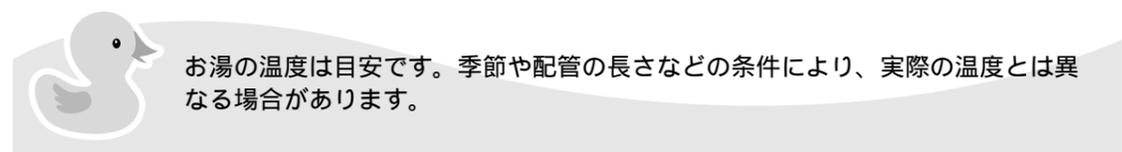
\* 即湯運転とは、給湯配管内のお湯をあたためて保温しておき、早くお湯が出るようにすることです。  
\* リモコンに機器○の表示が出ない場合は、即湯運転ができません。

この画面で	この操作	お知らせ
<p>1 </p>	<p>運転入/切 <input type="checkbox"/> を「入」にする</p>	<p>* ○が点滅し、自動的に即湯運転を開始します。</p> <p>* 温度の調節はP16～17をご覧ください。</p> <p>* 65以上に温度設定している場合は、配管内の保温の温度は60になります。</p>

**警告** 即湯運転中に設定温度を高温から下げたときは、お湯の温度に注意するやけど予防のため。温度変更後しばらくは、配管内に変更前の高温のお湯が残っています。

**警告** 即湯運転中にリモコンの「優先」を切り替えた場合は、表示の温度をよく確かめてから使用する

優先があるリモコンの設定温度で即湯運転を続けます。



## 即湯運転をいったん停止する



貯湯循環システム、ろ過昇温システムでお使いの場合は、即湯運転を停止しないでください。  
お使いのシステムがわからない場合は、お買い上げの販売店に確認してください。

この画面で	この操作	お知らせ
<b>1</b> (例：41 )	<b>設定</b> で「機器」までバー表示を移動させる	<表示拡大>  時計
<b>2</b>	<b>▲</b> を押して「切」を点滅させる	* ○ が消灯し、即湯運転を停止します。
	<設定完了>	* <b>設定</b> を押す、または約20秒放置すると、設定画面を終了します。 * 次回 <b>運転入/切</b> 「入」操作をするまで、または次回の予約時間帯になるまで、即湯運転を停止します。

## 即湯運転をする時間帯を予約する-1



時間帯を設定しておく、その時間帯に自動的に即湯運転をおこないます。  
予約運転を解除するまで( P25 ) 毎日同じ時間帯に即湯運転をします。

貯湯循環システム、ろ過昇温システムでお使いの場合は、即湯運転の予約をしないでください。  
お使いのシステムがわからない場合は、お買い上げの販売店に確認してください。

この画面で	この操作	お知らせ
<b>準備</b> 朝6時～夜9時の間、お湯を使いたい場合の例で説明します 1. 設定温度を確認する 2. 現在時刻が正しいかどうか確認する		
<b>1</b>	<b>運転入/切</b> を「入」にする	* <b>運転入/切</b> ランプ点灯。 * ○ が点滅し、自動的に即湯運転を開始します。
<b>2</b>	<b>設定</b> で「機器」までバー表示を移動させる	<表示拡大>  時計
<b>3</b>	<b>▼</b> で「予約」を選択する	
<b>4</b>	<b>▼</b> を数回押してAM6～7の位置までにする	

## 即湯運転をする時間帯を予約する-2



(つづき)

この画面で	この操作	お知らせ
<b>5</b>	を数回押して PM8～9の位置まで  にする	*  の時間帯は、即湯運転「入」になります。
	<設定完了>	*  を押す、または約20秒放置すると、設定画面を終了します。 * 時計合わせをしていないときはこのあと時計合わせの画面になります。(P14) * 設定内容は、次の「切」時刻または「入」時刻になるまで反映されません。
<b>「入」時刻になると</b> 		* 即湯運転を開始します。 * 運転 入/切 <input type="checkbox"/> が自動的に「入」になります。
<b>「切」時刻になると</b> 		* 即湯運転を終了します。 * 運転 入/切 <input type="checkbox"/> は自動的に「切」になりません。
<b>運転スイッチ「切」にすると</b> 		*  表示は消えますが、予約運転中です。

この画面で	この操作	お知らせ
<b>予約時刻を変更するとき</b>		
下記「予約運転を解除するとき」の手順で解除してから、P23～24の手順で設定しなおす		
<b>予約時刻を確認するとき</b>		
下記「予約運転を解除するとき」の手順1～2をおこない、手順3の画面で確認する		*  を押す、または約20秒放置すると、確認画面を終了します。
<b>予約運転を解除するとき(常時即湯運転するとき)</b>		
<b>1</b>	で「機器」までバー表示を移動させる	<表示拡大> 
<b>2</b>	で「予約」を選択する	* 一瞬「予約中」と表示します。
<b>3</b>	で「切」にする	* 解除後も、設定した時間帯は記憶しています。
-----		
	<解除完了>	

## こんな設定ができます



スクロール表示を切り替える  
スクロール表示(☞P11)「する/しない」の切り替えができます

機器の水抜きをする  
機器の水抜きをするときに設定します

最高温度設定を変更する  
最高温度設定を変更できます

リモコンに連絡先を表示する  
サービスを依頼される場合などに連絡先(電話番号)を確認できます



## 操作確認音を消す(鳴らす)



リモコンは、各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という音がします。  
お好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。  
初期設定(工場出荷時)=鳴る

操作	お知らせ
<p>1  を約5秒間以上押す                      &lt;設定完了&gt;</p>	<p>* 運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。</p>



お湯はりブザー(☞P19)は、操作確認音を消しても鳴ります。

## お湯を出す



この画面で	この操作	お知らせ
<p>1 </p>	<p> を「入」にする</p>	<p>* 給湯温度を表示します。</p>
<p>2                       前回設定した給湯温度                      (例：40°C)</p>	<p>給湯栓を開ける  </p>	<p>* 燃焼中、点灯します。                      &lt;表示拡大&gt;  </p>



**警告**



シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60 以上の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。  
やけど予防のため。



**警告**



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど防止のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

# お湯の温度を調節する



この画面で	この操作	お知らせ
<p>1</p>	<p>「<b>運転入切</b>」を「入」にする</p>	<p>* 給湯温度を表示します。</p>
<p>2</p> <p>(例：40°C)</p>	<p>▲▼で 温度を調節する</p>	

**警告** シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、「優先」を切り替えない  
 高温に変更されたときのやけど防止のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

## お湯の温度の目安

																(°C)				
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60	65	70	75	80
※					← リモコンRC-7508Mで温度調節の上限(最高温度)を設定できます(P26~27) →															
食器洗いなど					シャワー、給湯など					給湯など					高温					

- 即湯機能付きタイプの場合、および設置条件によっては、32・35 に設定できない場合があります。
- \* お湯の温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なる場合があります。
- \* 低温(食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- \* いったん運転スイッチ「切」にし、再度「入」にした場合、前回の設定温度が60 以上のときは、安全のため60 になります。
- \* サーモ付混合水栓でお湯の温度を調節する場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度より約10 高く設定すると、ちょうどよくなります。

## 高温(60 ~ 80 )に設定したとき

- \* 高温に設定したとき、右のような表示になります。
- \* 表示の温度をよく確かめてから使用してください。  
60 ~ 80 の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



## 温度調節ができないときは優先切替をしてください

- \* 運転スイッチ「入」の操作をしたリモコン側に、温度調節をする優先権があります。
- \* 温度調節ができる(優先がある)とき、右のような表示になります。
- \* 温度調節ができないときは、いったん運転スイッチ「切」にして再度「入」にしてください。



リモコンがない場合

## お湯を出す/お湯の温度を調節する

お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。  
混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。



シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。

操作	お知らせ
<b>1</b> 電源プラグをコンセントに差し込んでいるか確認する 	
<b>2</b> 給湯栓を開ける 	
<b>3</b> 給湯温度を調節する 	
<b>4</b> 使用後は給湯栓を閉める	* 通常電源プラグは差し込んだままで、抜く必要はありません。



温度設定を42、45、75 (食器洗浄機との接続など)に固定したい場合は、販売店または、弊社窓口にご相談ください。  
なお、温度設定を75 に固定した場合は、他の水栓を使用するときは、やけど予防のためサーモ付混合水栓を使用してください。

## 凍結による破損を予防する-1

### お願い

凍結による破損を予防する

- \* あたたかい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
- \* 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

## 機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない



- \* 運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。
- \* 給水・給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

## 冷え込みが厳しいときは、さらに以下の処置をする

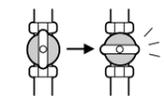
外気温が極端に低くなる日( -15℃以下 )や、それ以上の気温でも風のある日

1

運転スイッチ「切」にする

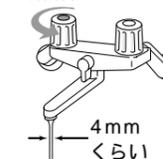
2

ガス栓を閉める



3

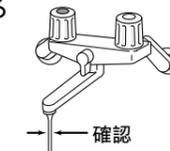
お風呂の給湯栓を開いて少量の水(1分間に約400cc:太さ約4mm)を流したままにしておく



サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定する。  
複数台連結している場合は、上記水量×台数分の水を流す。

4

流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する



- \* 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- \* 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態でも給湯栓から水を出さないようお願いします( P6 )。凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- \* サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- \* この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P35の手順で水抜きをおこなってください。

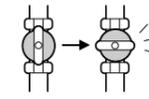
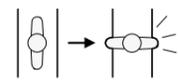
## 凍結による破損を予防する-2

### 凍結してお湯(水)が出ないとき

#### 運転スイッチ「切」にする

- \*「入」にしていると燃焼する場合があります。
- \*気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

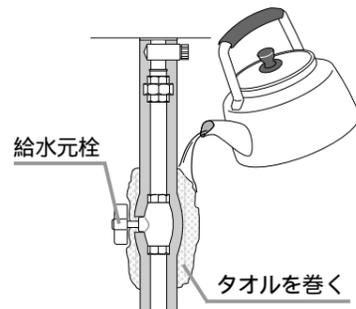
#### すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

- 1 運転スイッチ「切」にする
- 2 台所などの給湯栓を少し開けておく 
- 3 ガス栓を閉める 
- 4 給水元栓を回してみる(閉めてみる) 

#### 給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。

- 注意**
- \* 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
  - \* 機器の電源コード・プラグ・コンセントにお湯がかからないように注意してください。
  - \* ガス栓とまちがえないように注意してください。



- 3) 給水元栓が回る(水が流れる音がある)ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布で拭き取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

#### 給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

- 5 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ、使用してください。

### 長期間使用しないときは、水抜きをしてください-1

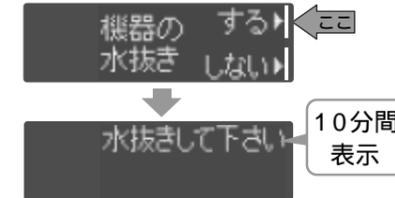
**注意** 機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

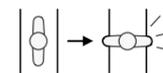
やけど予防のため。  
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

**準備** 水抜き栓からお湯(水)が出るので、容器などで排水を受けてください。

#### リモコンRC-7508Mを使って水抜きをする

- 1 P26~27の手順で、「機器の水抜き」を「する」に設定する



- 2 給水元栓を閉める 

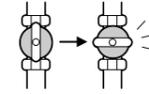
- 3 すべての給湯栓を全開にする 

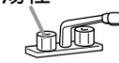
- 4 すべての水抜き栓を左に回して開ける(水抜き栓の位置 P36)  
\*排水を始めます。

- 5 完全に水が出なくなったら、すべての水抜き栓および給湯栓を閉める

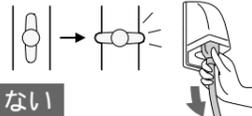
- 6 ガス栓を閉め、電源プラグを抜く  
ぬれた手でさわらない 

#### 手動で水抜きをする

- 1 ガス栓を閉める 

- 2 1. 運転スイッチ「入」にする(リモコンがない場合は、電源プラグが入っていることを確認する)  
2. 給湯栓を開け、1分以上そのままにし、給湯栓を閉める  
連結設置の場合は台数×1分以上 

\* リモコンに故障表示《11》を表示する場合がありますが、異常ではありません。運転スイッチ「切」にしないでください。

- 3 給水元栓を閉め、電源プラグを抜く   
ぬれた手でさわらない

- 4 すべての給湯栓を全開にする 

- 5 すべての水抜き栓を左に回して開ける(水抜き栓の位置 P36)  
\*排水を始めます。

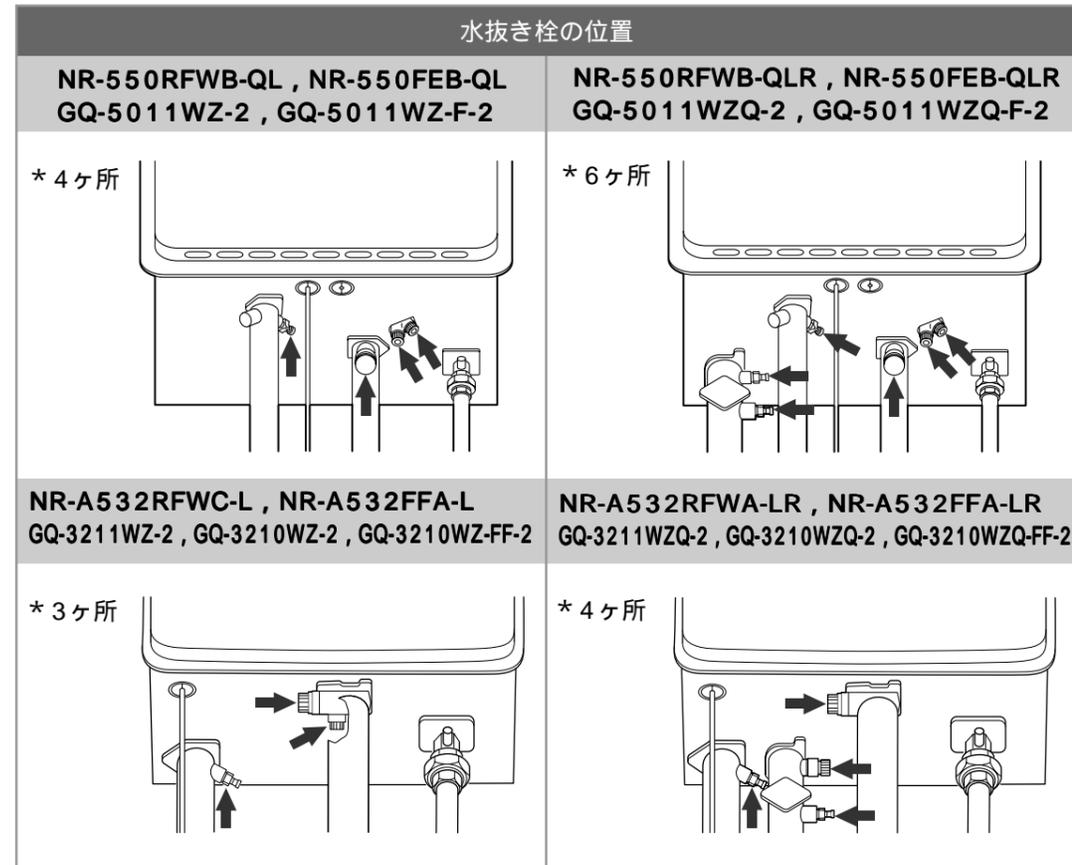
- 6 完全に水が出なくなったら、すべての水抜き栓および給湯栓を閉める

(つづく)

## 凍結による破損を予防する-2

(つづき)

### 長期間使用しないときは、水抜きをしてください-2



 \* 水抜き栓は、右のような形をしています。  
\* 水抜き栓は、配管の保温材に隠れて見えにくいことがあります。  
\* 配管によっては、水抜き栓をゆるめても水が抜けない場合があります。その場合はいったん水抜き栓を取り外してください。(なくさないようにご注意ください)



### 再使用のとき

P13「初めてお使いになるときは」の順にしたがって使用してください。

## 日常の点検・お手入れのしかた-1

**注意**  機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。  
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

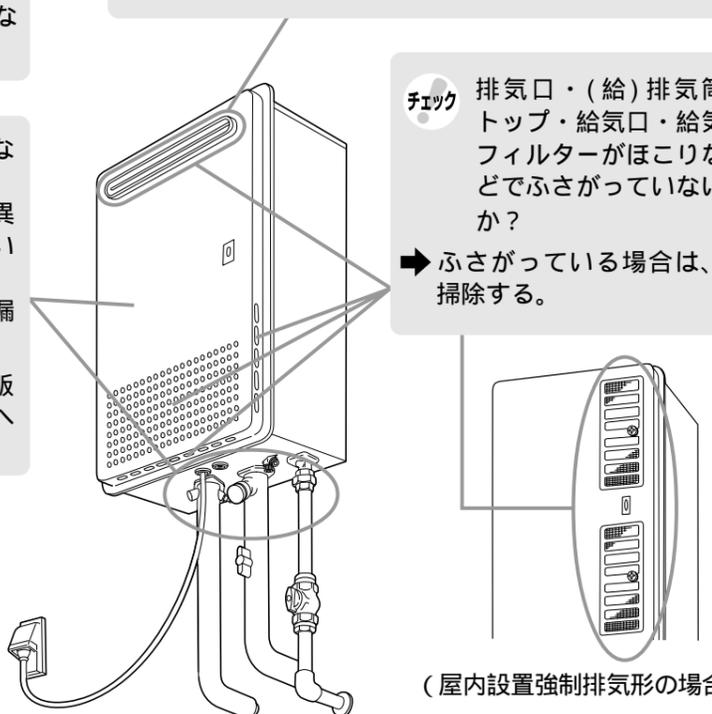
### 点検(定期的に)

**チェック** 機器の上や周囲に燃えやすい物(紙、洗濯物、揮発油、スプレー缶など)を置いていないか？  
➡ 燃えやすいものを置かない。

**チェック** 排気口・排気筒トップにススがついていないか？  
➡ ついていたら、販売店または、弊社窓口へご連絡ください。

**チェック** 排気口・(給)排気筒トップ・給気口・給気フィルターがほこりなどでふさがっていないか？  
➡ ふさがっている場合は、掃除する。

**チェック** \* 機器の外観に異常な変色や傷はないか？  
\* 運転中に機器から異常音が聞こえないか？  
\* 機器・配管から水漏れはないか？  
➡ 現象があった場合は、販売店または、弊社窓口へご連絡ください。



(例：NR-550RFWB-QL , GQ-5011WZ-2)

(屋内設置強制排気形の場合)

## 日常の点検・お手入れのしかた-2

### お手入れ(定期的)

#### 機器本体

- \* 機器の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、充分水気を拭きとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
- \* 海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、機器に潮風が当たり、機器本体および配管接続部にさびが発生する場合があります。さびがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

#### リモコン

リモコンの表面の汚れは、湿った布で拭いてください。

**お願い** リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

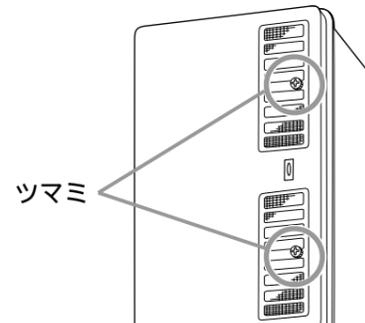
**お願い** リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

#### 給気フィルター 屋内設置強制排気形のみ

給気フィルターがほこり、ゴミなどで詰まると不完全燃焼の原因になりますので、以下の方法で掃除をしてください。

1. ツマミを左に回す。  
(ツマミはフィルターから外れません)
2. 給気フィルターの右端を少し手前に浮かせながら右に引き出す。
3. 給気フィルターを水洗いする。  
やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにする。
4. 水洗い後はよく乾燥させてから、逆の手順で取り付ける。



**お願い** 給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などで拭いたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない

変形・変質する場合があります。

#### 水抜き栓のフィルター

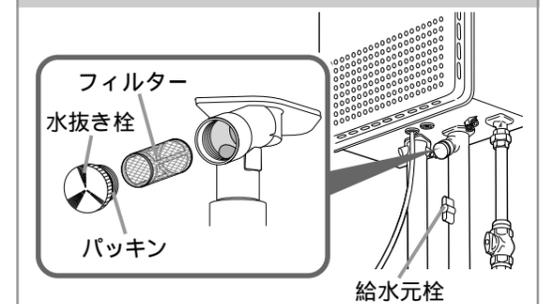
水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)
- 水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

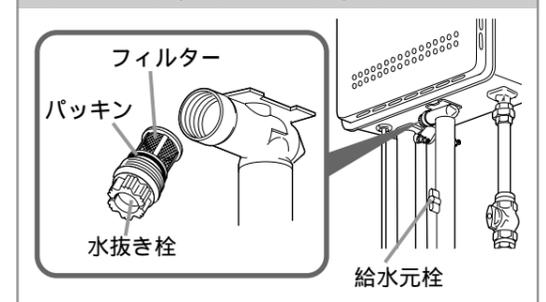
1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を外す。(注1)
4. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(注2)
5. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
6. すべての給湯栓を閉める。
7. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(注1)このとき水(湯)が出ます。  
(注2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターのパッキンをなくさないように注意してください。

NR-550RFBW-QL, NR-550FEB-QL,  
NR-550RFBW-QLR, NR-550FEB-QLR,  
GQ-5011WZ-2, GQ-5011WZ-F-2,  
GQ-5011WZQ-2, GQ-5011WZQ-F-2



NR-A532RFBW-L, NR-A532FFA-L,  
NR-A532RFBW-LR, NR-A532FFA-LR  
GQ-3211WZ-2, GQ-3210WZ-2, GQ-3210WZ-FF-2,  
GQ-3211WZQ-2, GQ-3210WZQ-2, GQ-3210WZQ-FF-2



#### 定期点検のすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

#### メンテナンス契約のすすめ(有料)

業務用機器は家庭用の一般機器と異なり、使用頻度も高くなるため、常に快適で安全かつ衛生的にご使用いただけるように、専門の技術者が定期的に訪問し、機器の点検診断をおこなうメンテナンス契約をされることをおすすめします。

お問い合わせ・お申し込みは、販売店または、弊社修理の窓口(NTSコールセンター)にご相談ください。

## 故障・異常かな?と思ったら-1

### 「温度」に関すること

給湯栓を開いてもお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか?</li> <li>* 断水していませんか?</li> <li>* 給湯栓は充分開いていますか?</li> <li>* ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか?(コンロなど他のガス器具が使用できますか?)</li> <li>* LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか?(コンロなど他のガス器具が使用できますか?)</li> <li>* 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか? (P39)</li> <li>* 運転スイッチは「入」になっていますか?</li> </ul>
給湯栓を開いてもお湯(水)が出てこない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 断水していませんか?</li> <li>* 凍結していませんか?</li> </ul>
設定温度のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 給湯栓は充分開いていますか?</li> </ul>
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。</li> </ul>
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか?</li> <li>* &lt;リモコンがある場合&gt; 温度設定は適切ですか?(P17,31)</li> <li>* 水温が高いときに、低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。</li> <li>* 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。</li> <li>* 太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。</li> </ul>
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか?</li> <li>* &lt;リモコンがある場合&gt; 温度設定は適切ですか?(P17,31)</li> <li>* 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。</li> </ul>
給湯栓を絞りすぎて水になった	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。</li> </ul>
<増設リモコンがある場合> 温度の調節ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 操作しているリモコンに優先切替していますか?(P17,31)</li> </ul>
設定したお湯はり温度にならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 前日など残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。</li> </ul>

### 「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する	<ul style="list-style-type: none"> <li>* お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。</li> <li>* 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。</li> <li>* お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。</li> </ul>
お湯はり量が設定した湯量にならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。</li> <li>* 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。</li> </ul>
設定量までお湯はりしてもお湯はりブザーが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* お湯はりブザーは、機器で燃焼したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓をお使いの場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところでブザーが鳴ります。</li> </ul>
お湯の出が悪くなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 水抜き栓のフィルターにゴミが詰まっていますか?(P39)</li> </ul>

### 「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 停電していませんか?</li> <li>* 電源プラグが差し込まれていますか?</li> </ul>
時計表示が「0:00」になっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると表示画面の時計表示が「0:00」になりますので、時計合わせをしておいてください。(P14)</li> </ul>
停電後または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	<ul style="list-style-type: none"> <li>* リモコンRC-7002Bの場合、給湯温度表示がお買い上げ時の設定に変わりますので、確認してください。</li> </ul>
リモコンの画面表示がいつのまにか流れるように動いている	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 画面の焼き付き防止のため、リモコン操作後、約10分たつと画面表示が変わり、横にスクロールします。(P11,26~27)</li> </ul>
<機器○表示の○が点滅している場合> 燃焼表示(🔥)または燃焼ランプが、点灯したり消灯したりする	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 即湯運転中は、断続的に燃焼したり消火したりします。故障ではありません。</li> </ul>
温度設定を上げられない	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 最高温度設定を変更しませんでしたか?(P26~27)</li> </ul>

## 故障・異常かな?と思ったら-2

### 「音」に関すること

<p>運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする</p> <p>運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音(クックッ、クー)がする</p>	<p>*再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。</p>
<p>【屋内設置強制排気形の場合】気温が下がってくるとファンの回転音(ブーン)がする</p>	<p>*凍結予防のため、ファンが回転する場合があります。</p>

### その他

<p>使用中に消火した</p>	<p>*ガス栓・給水元栓が全開になっていますか?</p> <p>*断水していませんか?</p> <p>*給湯栓は充分開いていますか?</p> <p>*ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか?(コンロなど他のガス器具が使用できますか?)</p> <p>*LPガスの場合、ガスがなくなっていますか?(コンロなど他のガス器具が使用できますか?)</p>
<p>寒い日に排気口・(給)排気筒トップから白い煙が出る</p>	<p>*冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。</p>
<p>お湯が白く濁って見える</p>	<p>*水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。</p>
<p>機器の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間、出ることがある</p>	<p>*機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、水抜き栓から水滴が落ちることがあります。</p>
<p>水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した</p>	<p>*浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。</p>

### リモコンの故障表示 または 本体の燃焼ランプをお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。下表に応じた処置をしてください。



故障表示	原因	処置
11	給湯側の点火エラーが生じたため	運転スイッチ「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していないか、またはLPガスがなくなっていないか(コンロなど他のガス器具が使用できるか)確認して、問題があれば処置してください。その後運転スイッチ「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
99	機器の燃焼に異常が生じたため	販売店または、弊社窓口にご連絡ください。
03	【屋内設置強制排気形の場合】給気フィルターを取り付けていないため	運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてから、給気フィルターを取り付けてください。

#### 【燃焼ランプがある場合(☞P8~9)】

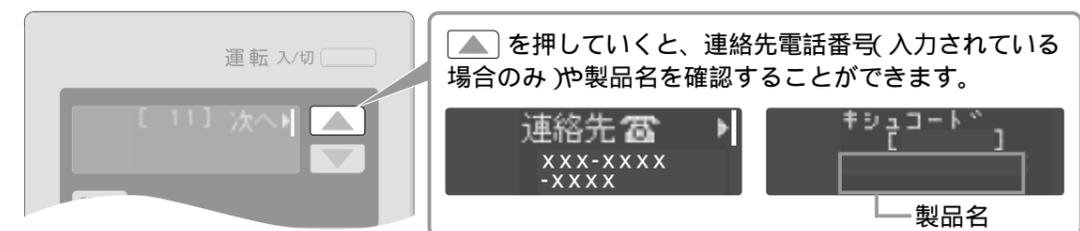
不具合が生じたとき、機器前面の燃焼ランプが点滅してお知らせします。下表に応じた処置をしてください。

燃焼ランプ	原因	処置
<p>連続点滅</p> <p>点灯</p> <p>消灯</p>	<p>*機器に異常が生じたため</p>	<p>ガス栓が開いているか確認し、給湯栓をいったん閉め、再度開いて燃焼ランプが点滅しなければ正常です。</p>

#### 以下の場合、販売店または、弊社窓口にご連絡ください

- \*上記以外の表示(例:66など)が出るとき
- \*上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- \*その他、わからないとき

#### 「次へ▶」や「▶」の表示が出ているときは <リモコンRC-7508Mの場合>



# アフターサービスについて

## サービスを依頼される時

\* P40～43「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、弊社窓口にて下記内容をご連絡ください。

- \* 製品名または型式名(機器正面に貼り付けている銘板をご覧ください)
- \* お買い上げ日(保証書をご覧ください)
- \* 異常の状況(故障表示など、できるだけ詳しく)
- \* ご住所・ご氏名・電話番号
- \* 訪問ご希望日

作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください)

## 保証について

- \* 取扱説明書の最終ページに保証書がついています。必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。
- \* 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の保有期間について

- \* この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

## 移設される場合

転居などで機器を移設される時は、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、弊社窓口にご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設される時は、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

# 主な仕様-1

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

## 仕様表

		50号	
製品名	NR-550RFWB-QL GQ-5011WZ-2	NR-550FEB-QL GQ-5011WZ-F-2	
型式名	GQ-5011WZ-2	GQ-5011WZ-F-2	
種類	給湯方式 先止め式	給湯方式 先止め式	
設置方式	屋外設置形	屋内設置形	
点火方式	放電点火式	放電点火式	
使用水圧 kPa	98.1～981 (1.0～10.0kgf/cm <sup>2</sup> )	98.1～981 (1.0～10.0kgf/cm <sup>2</sup> )	
作動水圧 kPa	9.81 (0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	9.81 (0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	
最低作動流量 L/分	3.5	3.5	
外形寸法 mm	高さ750×幅480×奥行300	高さ750×幅480×奥行300	
質量(本体) kg	47	46	
接続口径	給湯 R1 給水 R1 戻り R1/2 ガス R3/4	給湯 R1 給水 R1 戻り R1/2 ガス R3/4	
電気関係	電源 AC100V (50/60Hz) 消費電力(50/60Hz) W 凍結予防ヒータ 371	電源 AC100V (50/60Hz) 消費電力(50/60Hz) W 凍結予防ヒータ 371	都市ガス12A,13A…110/110, LPガス…130/130 都市ガス12A,13A…135/135, LPガス…130/130
待機消費電力	運転スイッチ「入」約6.0W、「切」約3.0W	運転スイッチ「入」約6.0W、「切」約3.0W	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置	

		50号	
製品名	NR-550RFWB-QLR GQ-5011WZQ-2	NR-550FEB-QLR GQ-5011WZQ-F-2	
型式名	GQ-5011WZQ-2	GQ-5011WZQ-F-2	
種類	給湯方式 先止め式	給湯方式 先止め式	
設置方式	屋外設置形	屋内設置形	
点火方式	放電点火式	放電点火式	
使用水圧 kPa	98.1～981 (1.0～10.0kgf/cm <sup>2</sup> )	98.1～981 (1.0～10.0kgf/cm <sup>2</sup> )	
作動水圧 kPa	9.81 (0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	9.81 (0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	
最低作動流量 L/分	3.5	3.5	
外形寸法 mm	高さ750×幅480×奥行300	高さ750×幅480×奥行300	
質量(本体) kg	50	49	
接続口径	給湯 R1 給水 R1 戻り R1/2 ガス R3/4	給湯 R1 給水 R1 戻り R1/2 ガス R3/4	
電気関係	電源 AC100V (50/60Hz) 消費電力(50/60Hz) W 凍結予防ヒータ 381	電源 AC100V (50/60Hz) 消費電力(50/60Hz) W 凍結予防ヒータ 381	都市ガス12A,13A…110/120, LPガス…140/145 150/155
待機消費電力	運転スイッチ「入」約6.0W、「切」約3.0W	運転スイッチ「入」約6.0W、「切」約3.0W	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置	

## 主な仕様-2

32号			
製品名	NR-A532RFWC-L GQ-3211WZ-2	GQ-3210WZ-2	NR-A532FFA-L GQ-3210WZ-FF-2
型式名	GQ-3211WZ-2	GQ-3210WZ-2	GQ-3210WZ-FF-2
種類	給湯方式 先止め式		
設置方式	屋外設置形	屋内設置形	
点火方式	放電点火式		
水压	使用水压 kPa 78.5 ~ 98.1 (0.8 ~ 10.0kgf/cm <sup>2</sup> )		
	作動水压 kPa 9.81 (0.1kgf/cm <sup>2</sup> )		
最低作動流量	L/分 3.5		
外形寸法	mm 高さ615×幅464×奥行240		
質量(本体)	kg 28	26	
接続口径	給湯	R3/4	
	給水	R3/4	
電気関係	ガス	R3/4	都市ガス用…R3/4, LPガス用…R1/2
	電源	AC100V (50/60Hz)	
電気関係	消費電力(50/60Hz) W	70/70	80/80
		凍結予防ヒータ 135 都市ガス 12A,13A … 115/115 6A …… 110/110 L1,5C …… 95/95 LPガス …… 120/120	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置		

32号			
製品名	NR-A532RFWA-LR GQ-3211WZQ-2	GQ-3210WZQ-2	NR-A532FFA-LR GQ-3210WZQ-FF-2
型式名	GQ-3211WZQ-2	GQ-3210WZQ-2	GQ-3210WZQ-FF-2
種類	給湯方式 先止め式		
設置方式	屋外設置形	屋内設置形	
点火方式	放電点火式		
水压	使用水压 kPa 78.5 ~ 98.1 (0.8 ~ 10.0kgf/cm <sup>2</sup> )		
	作動水压 kPa 9.81 (0.1kgf/cm <sup>2</sup> )		
最低作動流量	L/分 3.5		
外形寸法	mm 高さ615×幅464×奥行240		
質量(本体)	kg 31	29	
接続口径	給湯	R3/4	
	給水	R3/4	
電気関係	戻り	R1/2	
	ガス	R3/4	都市ガス用…R3/4, LPガス用…R1/2
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)	
	消費電力(50/60Hz) W	95/100	100/110
	凍結予防ヒータ 145 都市ガス 12A,13A … 135/140 6A …… 130/135 L1,5C …… 115/120 LPガス …… 140/145		
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置		

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水压、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

## 能力表

製品名は仕様表を参照してください。

### 50号

型式名				
GQ-5011WZ-2, GQ-5011WZ-F-2, GQ-5011WZQ-2, GQ-5011WZQ-F-2				
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW	出湯能力(最大時) L/分		
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス用	13A	112	50	31.5
	12A	104	46.5	29
LPガス用	112	50	31.5	

### 32号

型式名				
GQ-3211WZ-2, GQ-3210WZ-2, GQ-3211WZQ-2, GQ-3210WZQ-2				
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW	出湯能力(最大時) L/分		
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス用	13A	69.2	32	20
	12A	64.4	29.5	18.5
	6A	62.8	29	18
	L1(6B,6C,7C)	66.3	30.5	19
	5C	64.0	29.5	18.5
	L2(5A,5AN,5B)	62.8	29	18
LPガス用	69.2	32	20	

- ・型式名GQ-3211WZ-2, GQ-3211WZQ-2は、都市ガス12A, 13Aのみです。
- ・型式名GQ-3210WZ-2, GQ-3210WZQ-2は、都市ガス6A, L1, 5C, L2, LPガスのみです。

型式名				
GQ-3210WZ-FF-2, GQ-3210WZQ-FF-2				
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW	出湯能力(最大時) L/分		
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス用	13A	69.2	32	20
	12A	64.4	29.5	18.5
	6A	59.3	27	17
	L1(6B,6C,7C)	60.5	27.5	17.5
LPガス用	60.5	27.5	17.5	
LPガス用	69.2	32	20	

## 無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にて修理をご依頼ください。

お客様さま	ご芳名	様	製	NR-550RFWB-QL	GQ-5011WZ-2
	ご住所			NR-550FEB-QL	GQ-5011WZ-F-2
販売店	店名	扱者印	品名	NR-550RFWB-QLR	GQ-5011WZQ-2
	住所			NR-550FEB-QLR	GQ-5011WZQ-F-2
	電話番号			NR-A532RFFC-L	GQ-3211WZ-2
お買い上げ日		平成 年 月 日		NR-A532FFA-L	GQ-3210WZ-2
				NR-A532RFFA-LR	GQ-3210WZ-FF-2
				NR-A532FFA-LR	GQ-3211WZQ-2
					GQ-3210WZQ-2
					GQ-3210WZQ-FF-2

### 〈保証対象部分・保証期間〉

1. 保証対象部分：機器本体(リモコン含む)
2. 保証期間：お買い上げ日より1年間。

### 〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社窓口が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記載してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (1) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (2) お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
  - (3) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
  - (4) 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
  - (5) 水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
  - (6) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
  - (7) 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
  - (8) 機器に表示してある以外のご使用燃料・使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
  - (9) 温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
  - (10) 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
  - (11) 本書のご提示がない場合。
  - (12) 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 **株式会社ノーリツ** 神戸市中央区江戸町93番地

#### ■お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
2. 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

修理・点検・商品についての  
お問い合わせは…

株式会社ノーリツ  
コンタクトセンター

通話料金無料

**0120-911-026**

携帯電話からのお問い合わせは… **0570-064-910** (通話料がかかります)

コンタクトセンターにおかけいただくと音声ガイダンスが流れますので、お問い合わせの内容によって番号をお選びください。

#### ① 修理の受付・故障に関するお問い合わせ

##### ■修理受付センター

365日24時間 修理受付  
※修理訪問は日中、地域により休日有り  
FAX 078-928-4831

#### ② 有償点検・所有者情報に関するお問い合わせ

##### ■点検センター

【受付時間】 ※土日祝日、夏期休暇、年末年始を除く  
〈平日〉 9:00～17:30

#### ③ 商品に関するお問い合わせ・その他

##### ■お客さま相談センター

【受付時間】 ※年末年始を除く  
〈平日〉 9:00～18:00  
〈土曜・日曜・祝日〉 9:00～17:00  
FAX 078-921-5656

#### 個人情報の 取り扱いについて

■ご連絡いただいた個人情報はお問い合わせ対応に必要な範囲で使用し、当社規定により厳格に管理します。なお、個人を特定できない情報に加工し、ノーリツグループのサービス向上や製品開発等に利用させていただきます。 ■ご連絡いただいた個人情報に誤りがある場合、当社からご連絡できない場合があります。 ■ご連絡いただいた個人情報は、以下の場合を除き、第三者に開示・提供致しません。(1) 修理や各種ご案内・お問い合わせ対応のために当社関係会社や販売店等へ連絡する場合(2) 機密保持契約を締結した外部業者に業務を委託する場合(3) 法令等にもとづく場合 ■お客さまご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止等に関しては、弊社総務部 個人情報担当(TEL 078-391-3361 受付時間/平日9:00～17:00)にご連絡願います。

(200514)